



# ももたろうくん

## ももたろう通信



発行日：2023年3月15日  
発行：社会福祉法人つどいの家 グループホーム  
発行責任者：飯田克也（グループホーム管理者）  
住所：〒984-0823  
仙台市若林区遠見塚2-16-15（ピポット若林）  
連絡先：022-282-4671

※ももたろう通信の由来：仲間と助け合い、共に作る広報誌

私達は仲間と協力して生活しています

ひかりはうす  
～節分に鬼のお面を手作り～



さくらはうす  
～休日の男の料理～



にじいろ  
～素敵なツーショット～



オキーノ  
～自分の服は自分で洗濯干し！～



ひこうき雲  
～おかえり!今日もお疲れ様!～



グループホーム  
ベストショット集～2023.2～

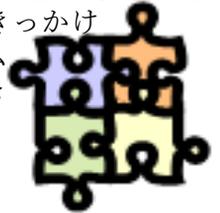
# 管理者より

北海道南部にあるグループホームで20年以上前から知的障害のある入居者が結婚や同居を望んだ場合に不妊の処置を提案し、これまで8組16人が応じていたことが分かりました（2022年12月）。社会福祉法人の理事長は「子育てについては障害者に選択してもらう。子どもがほしいなら協力はするが、うちの法人では経験値がないので子育てのサービスは提供できないと伝えている」「不妊処置を理由にグループホームを退去した人はいない」と説明しました。本人が選択したという形ではありますが、入居者の意に反して処置が行われていなかったのか疑問が残ります。支援を受けながら暮らしている人たちに対し、経験値がないことだけを理由に支援を打ち切るということは、脅しのようにも感じられます。グループホームだけで子育て支援を行うことは難しい面があると思われます。障害のあるグループホーム入居者が、地域にある子育て支援サービスを利用する等社会全体で子育てを支える仕組みが必要となります。

東日本大震災が起きた2011年3月11日から12年が経ちました。震災により当法人では通所事業所、グループホーム1箇所が全壊しました。グループホームは約1年後に同敷地に新たに建てられましたが、その間、入居者5名のうち2名は在宅での生活、3名は当法人が宿泊体験の場として賃貸していた場所への引越しを余儀なくされました。引越し後、入居者Aさんは知らない場所での生活により、精神的な落ち込みが強くみられ、一時行方不明になることもありました。その状況は元のグループホームへ戻ってからもしばらくの間続きました。地域の方々が「Aさんおかえり」「また夏祭りで盆踊りしようね」等と温かな言葉をかけてくださり、入居者Aさんも少しずつ回復していきました。今は大好きなグループホームで元気に過ごされています。

震災当時、行政の対応は「グループホームは施設ではなく、在宅とみなされるため、必要な食料等は近隣の避難所を利用してください」とのことでした。市内のグループホームの数も多く、行政の支援が行き届かない状況にありましたので、日々市内のグループホーム間で食料やガソリンの給油等について情報交換をしました。その際に法人を超えたつながりの重要性を強く感じました。東日本大震災を経験し、市内のグループホームのつながりの大切さを感じたことをきっかけ

に仙台市グループホーム連絡会発足の機運が高まり、現在の仙台市グループホーム連絡会が立ち上がりました。平時から顔の見える関係を築き、支え合うことができるようにしていきたいと思えます。  
(グループホーム管理者 飯田)



## ようこそ、にじいろへ！



## にじいろに新メンバーが 入りました！！



2月1日、にじいろに新メンバーS.Kさんが入居されました！

新メンバーのS.Kさんはコーヒーが大好きとの事！にじいろ職員の後藤とは通所職員の時以来、数年ぶりに再会し、嬉しそうにされていました。

まだまだ宿泊が始まったばかりで緊張されている様子のS.Kさん。周りを見ては「どんな所だろ～？、どんな人なんだろう～？」と探り探り。

新しい環境に不安もあるかと思いますが、少しずつ慣れていってもらえたらうれしいです！！

(記：村上泰庸)



# ♡グループホーム紹介♡ひこうき雲編

今回は、ひこうき雲の入居者  
Aさんについてご紹介しま〜す！



食べる事がだーい好きなAさん♡  
でも嫌いな食べ物が…パセリと高野豆腐…



お出かけすることもだーい好き♡  
コロナ禍前には餃子を食べにちょっと  
とこまで〜と宇都宮へ行きました♪



食べた分しっかり運動しますよ〜！！  
最近買ったフルフルマシンで姿勢を正  
しています！👉

お喋りすることもだーい好きです！！  
たまにひこうき雲近辺をお散歩している  
ので、見かけたら声をかけてくださ〜い♪



記：高橋詩織

# バンバル展!

仙台つどいの家にて、今年もKさん主催の『バンバル展』が行われました!

ひかりはうすでも、折り紙を使った作品作りに集中して取り組む様子が見られていました。Kさんに展示会を終えてのコメントをいただいたので、紹介します。夏に開催予定の『アマビエ展』に向けて、既に色々と構想を練っているようなので、ぜひ楽しみに待っていただければと思います!

(記:坂本裕美)

もも♡ 1月16日~20日までのバンバル展 ♡もも♡  
冬のバンバル展の作品作り。8月のアマビエ展がおわり  
作品作りをばじめました。  
本日は12月のバンバル展はコロナで1月にえんぎにをりました。  
冬のバンバル展はよその人たちがいっぱい来ました。  
作品  
バンバル展はコロナになる前にか  
ありました。その事は2020年のど  
かにのっています。  
うさちゃんまゆ玉  
アマビエまゆ玉  
ミニチュアフラワーおりかみ  
4シーズン写真パネル  
たくさんの人たちに見てもらってうれしです。

制作中の様子



今、私は夏のアマビエ展に向けて  
ミニチュア作品作りをばじめています。  
ミニチュアフルーリ  
ミニチュアアマビエ  
ミニチュアスノーリ  
ミニチュアサーファーボード  
写真パネル 春と夏  
ちをかにアマビエ展はおぼんの前にしです。

トルコかんぱれ  
コバルトブルーのトルコいしひの  
アマビエちゃん  
心に見えなしかかみか  
あるよ  
みかくほん心かかし  
元氣にふる工のめん左の  
未来にしあせとどけ♡



バンバル展会場の様子

## 【編集後記】

2022年度最後のももたろう通信をお届けしましたがいかがだったでしょうか。

春になり出会いと別れの季節ですが、つどいの家グループホームではこの2月に新たな入居者との出会いがありました。Kさんにはこれからゆっくりとグループホームでの過ごし方を見つけていってほしいなと思います。「ようこそ、にじいろへ!」

(記:佐藤靖志)